



運 営 協 議 会 だ よ り

第5号

代表 西澤 輝信 校園長 百合野 壽郎

第5回地域協働学校運営協議会が開催されましたので、議事の概要をご報告します。

■日 時 令和6年10月8日 16:30～17:30

■場 所 落合第六小学校 図書室

■司 会 副校長

【教員紹介と高学年の様子・取組】

5年1組曾我教諭：体験学習や出前授業を取り入れ、漁業や工業などについて深い学びができています。企業や地域の前島鮮魚店の協力で、カツオの一本釣り体験や20種以上の魚を使った授業、ワカメの養殖についてなど、教科書だけでは学べない体験をしながら学習を実施しています。

5年2組塩倉教諭：今後も、NHKの協力で実際に自分でプログラミングし、ロボットを動かす授業を予定しています。またTBSのテレビ中継体験や空間ワークショップ、元ヤクルトの野球選手によるボール投げ教室や日体大の協力によるマット運動教室など、いろいろな体験学習が予定されています。

6年1組梅田教諭：本日出張のため欠席。

6年2組中嶋教諭：9月25～27日の2泊3日で伊那移動教室を実施し、都会では味わえない貴重な体験をしてきました。2泊とも地元のお宅で民泊し、さまざまな農業体験をしてきました。子どもたちは良い笑顔で過ごし、一回り大きく成長することができました。

【代表挨拶】

伊那移動教室では、毎日「すぐーる」子どもたちの様子を配信していただき、先生方は大変だったと思いますが、保護者としては安心して見守ることができました。落六小の古き良き取り組みと、新しい取り組みも取り入れた、素晴らしい教育が実施されていると思います。葛が谷御霊神社のお祭りやコミュニティスポーツ大会が開催され、多くの先生方にもご参加いただき、地域活動へのご協力に感謝いたします。子どもたちも先生方の参加を喜んでいました。

【校長挨拶・学校の取組について】

今年度より体験活動を多く取り入れ、教科書中心の授業だけでなく身近に感じることで、子どもたちが未来を考える力に繋がると考えます。また体験することで、授業への関心が高まり、学習意欲の向上にも繋がります。企業だけでなく、地域の商店や人々にも学校に関わっていただき、子どもたちの教育にご協力いただければと思います。

手術と怪我のためお休みをいただいていたのですが回復し、松葉杖を使いながら仕事復帰しました。実際にヘルプマークを付けて電車に乗っても、多くの乗客はスマートフォンを見ていて気付かず、席を譲ってもらえることが少ないことが分かりました。この体験を通して、障害や福祉活動にも関心をもってもらいたいと思いました。子どもたちには心を耕し、心の豊かさを身に付けた、優しい大人に成長してもらいたいと思います。

【意見交換】

- ・本日は第三者評価委員の先生方にもご参加いただいています。
- ・読書の秋だが、子どもだけでなく、保護者も本を読むなど文化的な活動に取り組んでもらいたい。
- ・学校内だけでなく家庭内でも、朝起きた時や登下校時など、挨拶をする習慣を身に付けてもらいたい。
- ・地域協働学校の協議会委員は、黄色の名札を下げて、登下校時の正門や通学路で挨拶するように取り組む。
- ・防犯の観点からも、地域全体で挨拶する習慣があると犯罪率が下がるので、ぜひ取り組みたい。

【次回の予定】 令和6年11月12日(火) 15:00～

【出席者】

高田 英雄、原田 榮、橋田 稔、舘 次郎、鯉沼 美香子、
大森 正義(西落合図書館館長)、片岡 丈人(落合第二特別出張所長)、
百合野 壽郎、村上 珠子、水上 真理(書記兼務)、